

■開催日時：2018年8月31日（金）13：30～19：00

参加者数・参加団体数

	参加者	団体
総数	357名	237
1号会員	114名	79
2号会員	9名	8
3号会員	234名	150

開催プログラム

時間	プログラム
13:30	設立総会 <ul style="list-style-type: none"> ● 開会 : 田村 計 内閣府地方創生推進事務局長 ● 役員選出 : 事務局 ● 設立趣意書 : 会長 ● 活動内容説明・今年度の活動内容 : 事務局 ● 挨拶 : 梶山 弘志 内閣府地方創生担当大臣
14:15	基調講演 テーマ：「SDGs 未来都市と官民連携プラットフォーム」 村上 周三 氏：一般財団法人建築環境・省エネルギー機構理事長、 内閣府 自治体SDGs推進評価・調査検討会 座長
14:30	パネルディスカッション テーマ：「本プラットフォームを通じた官民連携プロジェクトの形成・展開に向けて」 コーディネーター：森山 茂樹 内閣府地方創生推進事務局次長 事務局：遠藤 健太郎 内閣府地方創生推進事務局参事官 パネリスト：北橋 健治 北九州市長 井上 隆 一般社団法人日本経済団体連合会 常務理事 蟹江 憲史 慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科教授
15:30	休憩
15:45 17:15	マッチング研究会 自治体のSDGsに関連する取組や本プラットフォームの分科会活動紹介・意見交換 自治体の取組紹介：2自治体 分科会提案：10分科会
17:30 19:00	懇親会



設立趣意書説明



記念撮影

キックオフイベント

設立総会・キックオフイベント（基調講演・パネルディスカッション）

● 設立総会では、会長、副会長、2名の幹事の就任が承認

会長：北橋 健治 北九州市長
副会長：三宅 占二 一般社団法人日本経済団体連合会
企業行動・CSR委員長
幹事：村上 周三 一般財団法人建築環境・省エネルギー機構 理事長
幹事：蟹江 憲史 慶應義塾大学SFC研究所xSDG・ラボ
慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科 教授

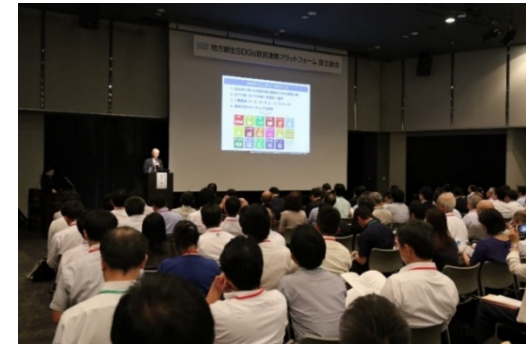


役員選任の様子

● 基調講演・パネルディスカッションの開催

■ 基調講演テーマ： SDGs未来都市と官民連携プラットフォーム

- SDGsの取組において官民連携は必須。多様なステークホルダーによるネットワーク型の水平的関係が鍵であり、地域社会において自律的好循環の構築が望まれる。
- 全国の自治体レベルでも、各種のプラットフォームが設立されることが期待したい。
- 本プラットフォームには①SDGs達成の取組の蓄積②パートナーシップ促進③広報（普及・情報交流）④研究開発の4つの機能を持ちながら、会員相互の闊達な議論によりオープンバージョンが進むことを期待したい。



基調講演の様子

■ パネルディスカッションテーマ：

本プラットフォームを通じた官民連携プロジェクトの形成・展開に向けて

- 街が将来を託す事業や市民をあげて取り組もうとするプロジェクトにおいては、多くの企業・団体の協力が不可欠。各々がノウハウを持ち合い、連携していくことが大きな力を生む。
- Society5.0社会の実現を目指し取り組んでいる。この概念こそ自律分散協調という世界を指し示したものである。これは、とても細かい情報がきめ細かくネットワークされていくことで実現する。本プラットフォームも情報をネットワークすることで、自律的に協調していくプラットフォームとなることを期待したい。
- 本プラットフォームはマッチングとノウハウ共有が鍵となろう。出会いの場としての機能を果たし、それを契機に、各団体内であったり、経済界や地域、学术界で組成されつつある別のプラットフォームでより深掘されていくことが必要だ。



パネルディスカッションの様子

キックオフイベント（マッチング研究会）

- 設立予定の10の分科会提案者によるプレゼンテーションと2自治体によるSDGsの取組紹介が行われた。



説明の様子



マッチング研究会の様子

設立予定の分科会

提案者	分科会テーマ
株式会社ロスフィー	都市・街に“森”が広がり人々がつるぎ安らく社会の実現
NPO法人ユングラウンド	資源360° 持続可能なまちづくりの実現 資源の有効活用を考える
株式会社モノファクトリー	モノのトレーサビリティ、循環を前提とした社会基盤（プラットフォーム）の構築
バリユードライバーズ株式会社	食料廃棄の半減を目標として多様なアプローチを見出す
PwCコンサルティング合同会社	先進的デジタル技術・まちづくり開発手法による地域創生分科会
ESRIジャパン株式会社 + 国際航業株式会社	日本版SDGsの指標ならびにGISを活用した可視化検討
株式会社ビジネスコンサルタント	SDGs学習におけるツール開発と学びのコミュニティづくり
凸版印刷株式会社	自治体SDGs推進におけるニーズの可視化、情報発信の在り方について
株式会社博報堂	SDGsの九州における社会実装化を「デザイン開発」によって目指す
モバイルソリューション株式会社	地方創生の為の地域エネルギービジネスの創出

自治体によるSDGsの取組紹介

登壇者	取組内容
日野市	社会と産業のイノベーション創出に向けた日野市の取組
鯖江市	居場所と出番づくりによる、誰一人取り残さない持続可能な社会を目指して